

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月25日

上場会社名 ジャニス工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5342 URL http://www.janis-kogyo.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山川 芳範
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 富本 和伸 (TEL) 0569-35-3150
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,690	△4.0	22	△87.2	44	△76.6	△5	—
27年3月期第3四半期	3,845	2.6	174	△23.5	189	△22.1	165	△23.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第3四半期	△0.28		—					
27年3月期第3四半期	8.99		8.91					

(注) 平成28年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	5,139	2,720	52.4
27年3月期	5,080	2,834	55.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 2,693百万円 27年3月期 2,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	0.5	20	△89.4	40	△80.6	5	△97.3	0.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	19,167,715株	27年3月期	19,167,715株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	1,004,713株	27年3月期	861,488株
----------	------------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	18,235,634株	27年3月期3Q	18,462,476株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 期末自己株式数並びに期中平均株式数については、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式493,000株を含めております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
（1）四半期貸借対照表	4
（2）四半期損益計算書	6
（3）四半期財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7
（セグメント情報等）	7
（重要な後発事象）	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復してきております。そして各種政策の効果もあり、企業収益や雇用環境が改善する中で、設備投資も緩やかに増加傾向にあり、個人消費も底堅く推移しております。今後につきましても緩やかに回復していくと思われませんが、アメリカのゼロ金利政策の解除や中国をはじめとするアジア地域の下振れ、原油価格の下落の影響等により、わが国経済の景気が影響を受けるリスクを依然として抱えております。

当社関連業界におきましては、前年落ち込んだ新設住宅着工戸数が緩やかに回復してきております。今後も、雇用や所得環境が改善していく中で底堅く推移していくものと思われれます。

こうした状況の中、第4次中期経営計画を策定し、お客様にお役立ちできる『提案営業』を推進し、「フロントスリム」トイレを中心とした拡販に注力し、売上高の拡大を図ってまいりました。生産面では、46年ぶりとなる衛生陶器の焼成炉更新により、製造原価低減させるとともに環境負荷を低減させてまいりました。また従来より全社で取り組んでおりますコスト削減活動を進めるとともに、『業績を尊重する精神』を全社員が常に意識し、製造原価低減を中心に収益率の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は、3,690百万円（前年同期比155百万円減）となりました。営業利益は、上期の円安による原材料費高騰による影響等により22百万円（前年同期比152百万円減）、経常利益は44百万円（前年同期比145百万円減）となりました。また焼成炉を更新した事により撤去費用等を特別損失として計上したため、5百万円の四半期純損失（前年同期は165百万円の純利益）となりました。

なお当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べて、195百万円減少して2,152百万円となりました。これは主として、現金及び預金の減少152百万円、製品の減少26百万円、仕掛品の減少12百万円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて、254百万円増加して2,986百万円となりました。これは主として、有形固定資産の増加303百万円と投資有価証券の減少54百万円によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末と比べて、58百万円増加して5,139百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べて、10百万円減少して1,122百万円となりました。これは主として、短期借入金の減少80百万円、賞与引当金の減少54百万円とリース債務の増加82百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加49百万円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて、182百万円増加して1,296百万円となりました。これは主として、リース債務の増加111百万円、長期借入金の増加88百万円と社債の減少20百万円によるものであります。この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、171百万円増加して2,418百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前事業年度末に比べて、113百万円減少して2,720百万円となりました。これは主として、繰越利益剰余金の減少67百万円、その他有価証券評価差額金の減少38百万円によるものであり、自己資本比率は52.4%となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年11月10日発表の通期の業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	534,221	381,756
受取手形及び売掛金	1,099,326	1,087,618
電子記録債権	26,552	17,279
製品	501,102	474,231
仕掛品	59,406	47,253
原材料及び貯蔵品	108,209	111,504
前渡金	1,423	1,349
前払費用	9,823	7,881
その他	8,454	23,964
流動資産合計	2,348,522	2,152,839
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	331,456	384,710
構築物（純額）	18,343	16,714
機械及び装置（純額）	255,405	639,050
車両運搬具（純額）	1,295	940
工具、器具及び備品（純額）	21,821	14,334
土地	1,467,548	1,467,548
建設仮勘定	156,714	32,589
有形固定資産合計	2,252,584	2,555,887
投資その他の資産		
投資有価証券	260,818	206,186
出資金	120	120
長期前払費用	3,925	1,221
差入保証金	36,910	46,296
投資不動産（純額）	172,299	171,075
その他	8,126	8,100
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	479,700	430,500
固定資産合計	2,732,284	2,986,388
資産合計	5,080,807	5,139,228

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	626,534	632,752
短期借入金	130,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	73,880	123,872
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
リース債務	44,973	127,375
未払金	34,485	47,638
未払費用	49,211	34,993
未払法人税等	8,929	2,154
未払消費税等	19,076	4,443
前受金	5,167	5,167
預り金	9,848	23,952
設備関係支払手形	38,167	31,799
賞与引当金	72,676	18,375
流動負債合計	1,132,949	1,122,525
固定負債		
社債	60,000	40,000
長期借入金	150,210	238,559
リース債務	75,979	187,544
繰延税金負債	34,815	17,116
再評価に係る繰延税金負債	356,998	356,998
退職給付引当金	340,337	357,648
資産除去債務	10,672	10,854
長期末払金	2,430	3,882
長期預り保証金	82,403	83,475
固定負債合計	1,113,847	1,296,077
負債合計	2,246,796	2,418,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金	100,000	100,000
その他資本剰余金	84,045	84,045
資本剰余金合計	184,045	184,045
利益剰余金		
利益準備金	22,174	27,814
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	903,138	836,063
利益剰余金合計	925,313	863,877
自己株式	△120,276	△144,459
株主資本合計	1,989,082	1,903,463
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	99,777	61,740
土地再評価差額金	728,358	728,358
評価・換算差額等合計	828,135	790,098
新株予約権	16,792	27,062
純資産合計	2,834,010	2,720,624
負債純資産合計	5,080,807	5,139,228

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,845,247	3,690,068
売上原価	2,891,664	2,886,641
売上総利益	953,582	803,426
販売費及び一般管理費	778,890	780,979
営業利益	174,691	22,447
営業外収益		
受取利息	47	56
受取配当金	4,022	4,421
受取賃貸料	35,068	43,982
その他	9,291	5,351
営業外収益合計	48,429	53,812
営業外費用		
支払利息	2,735	3,051
売上割引	21,826	19,869
その他	8,953	8,991
営業外費用合計	33,515	31,912
経常利益	189,605	44,346
特別損失		
固定資産除売却損	1,198	40,714
特別損失合計	1,198	40,714
税引前四半期純利益	188,407	3,632
法人税等	22,498	8,670
四半期純利益又は四半期純損失(△)	165,909	△5,038

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

重要な資産の譲渡

当社は、平成28年1月25日開催の取締役会において、下記のとおり、固定資産を譲渡することについて決議いたしました。

1. 譲渡の理由

化成製造設備の生産効率化を図るため本社へ移設・統合を行い、その跡地を売却するもの。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	帳簿価額	譲渡価額	現況
愛知県常滑市久米字御林298-1 土地 11,520.86㎡ 建物 1階1,635.95㎡ 2階 877.55㎡他	236百万円	291百万円	工場

3. 譲渡先の概要

商号	大信精機株式会社
所在地	愛知県常滑市久米字御林200番地
代表者氏名	代表取締役社長 鹿村 秋男
資本金	295百万円
当社との関係	特になし

4. 譲渡の日程

平成28年1月25日 取締役会決議

平成28年2月下旬 契約書締結（予定）

平成28年6月下旬 物件引渡し（予定）

5. 損益に与える影響

損益に与える影響につきましては、平成28年3月期はございません。平成29年3月期の影響につきましては、平成28年5月の決算発表時の業績予想に反映してまいります。